

令和八年度入学式（四月八日）校長式辞

一年生の皆さん、開進第一小学校への御入学おめでとつございます。

私は、この小学校の校長先生です。名前は、海老沼 寛之（えびぬま ひろゆき）と言います。皆さんが入学してくるのを、今か、今か、早く来ないかなと待っていました。それは、校長先生だけではありません。この学校の先生方みんな、そして、二年生以上の皆さんもそう思っていましたよ。

一年生の皆さん、今、小学校に入学してどんな気持ちですか。

楽しみ、うれしい、ワクワク、ドキドキ、ちよつと心配、いろんな気持ちがあると思います。それはそうですね。三月まで皆さんは幼稚園や保育園などに通っていたのですから。小学校という新しい場所に来るといふことは、そうやっているいろいろな気持ちになるということですよ。

皆さんが入学したこの開進第一小学校は、本当によい学校ですよ。間違いないです！二年生以上の皆さんに、開進第一小学校のよいところはどこですか？と、聞いてみたところ、全部で六つ言ってくれました。

- 一 百四十年を超える長い長い歴史がある
- 二 校歌のメロディーと歌詞がよく歌いやすい
- 三 楽しい行事がたくさんある
- 四 給食がバラエティ豊かでとてもおいしい
- 五 先生が優しく、おもしろい
- 六 子供たちが元気いっぱい、よく学び、協力し、よく遊ぶ

ということですよ。もちろんこれだけではありませんよ。もっともつとよいところがあると思いますので、皆さんも今日からたくさん見付けてくださいね。見付けたら

担任の先生や校長先生に教えてください！

保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございます。これまで保護者の皆様が大切に、大切に育ててこられたお子さんを今日から本校でお預かりいたしますので、教職員一同、身の引き締まる思いです。

お子様が安全・安心な学校生活を送れるようにすることを大前提として、本校の教育目標である「ともに生きる かしい子 やさしい子 たくましい子」という知・徳・体のバランスのとれた子供たちに育てていきます。そして、お子様が「明日も学校に行きたいな!」と思えるように楽しく・充実した学校生活にしていきたいと思います。どうか、本校の教育活動への様々な御協力・御理解をいただき、共にお子さんの成長を見守っていただけたら幸いです。

また、御来賓の皆様、本日は御参列いただき、誠にありがとうございます。新入生の入学を共にお祝いしていただけること、心強く思います。今後も様々な面でお願いをしたり、支えていただいたりすることになると思いますが、どうぞよろしくお願いたします。御存じのとおり、本校は明治十五（西暦一八八二）年開校と、今年で百四十四周年を迎える長い歴史と伝統ある小学校です。

この歴史ある学校の新たなページに、今日入学した一年生九十六名を含めた六百十二名の児童の物語が今日から加えられていくわけです。

それでは、一年生の皆さん、明日からも元気に登校してきてくださいね。みんな笑顔で待っていますよ。

これで、校長先生のお話を終わります。